

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた課題と取組の状況

【特徴(強み)】
 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業」を活用して、同補助事業に示されている課題への対応について順次進めている。

課題	課題に解決に向けた取組状況	取組の成果
当事者や家族が相談したいときに相談できる体制の構築	・「こころの相談機能の整備」 平日の8時半から17時までに限らず、土日や夜間も含めて相談できる体制を段階的に構築	令和2年度より実施
ピアサポーターの養成	・区補助事業として実施している夜間休日電話相談(専門・ピア相談)とピア相談員養成の保健センターの「こころの相談機能の整備」への組み入れ及び段階的な相談事業の拡充を通じたピアサポーターの活躍の場(ピア相談等)の拡大 ・「精神科病院への長期入院者の訪問支援事業」において、長期入院者の退院への動機づけ支援をピアサポーターにより実施	令和2年度より実施
入院患者の地域移行事業	・「精神科病院長期入院者訪問支援事業」 精神科病院に向けたアンケート調査により把握した情報に基づき、長期入院している区民の訪問支援事業を実施	令和2年度より実施

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (現時点)※	目標値 (令和元年度末)	達成状況の見込み(評価)
①相談件数等	-	-	-
②ピアサポーターが活躍する機会	-	-	-
③病院訪問した区民の満足度	-	-	-

※現時点の値が分かれば記入して下さい。分からない場合は、年度当初の値で構いません。

●指標設定が困難な場合は、代替指標や定性的な文言でも構いません。